

#### 4. 住宅建設

住宅建設は、おおむね横ばいとなっている。

(前年同期(月)比、[ ]内は暦年前年比、( )内は季調済前期(月)比、%)

	[ 2019年 ] 2018年度	[ 2020年 ] 2019年度	2020年 4－6月	7－9月	10－12月	2020年 10月	11月	12月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[ 90.5 ] 95.3	[ 81.5 ] 88.4	80.9	81.3	80.5	81.3	81.9	78.4
	[ ▲ 4.0 ] 0.7	[ ▲ 9.9 ] ▲ 7.3	( ▲ 4.8 ) ▲ 12.4	( 0.6 ) ▲ 10.1	( ▲ 1.0 ) ▲ 7.0	( 1.2 ) ▲ 8.3	( 0.7 ) ▲ 3.7	( ▲ 4.2 ) ▲ 9.0
建築主が民間	[ ▲ 3.8 ] 0.7	[ ▲ 10.0 ] ▲ 7.3	( ▲ 4.1 ) ▲ 12.1	( 0.7 ) ▲ 10.3	( ▲ 0.7 ) ▲ 6.8	( 0.8 ) ▲ 8.0	( 0.7 ) ▲ 3.2	( ▲ 4.3 ) ▲ 9.2
持家	[ 1.9 ] 2.0	[ ▲ 9.6 ] ▲ 1.5	( ▲ 8.8 ) ▲ 18.2	( 3.0 ) ▲ 9.9	( 4.4 ) ▲ 0.9	( 2.9 ) ▲ 6.1	( 4.3 ) 1.5	( ▲ 1.1 ) 2.4
貸家	[ ▲ 13.7 ] ▲ 4.9	[ ▲ 10.4 ] ▲ 14.2	( ▲ 5.0 ) ▲ 11.9	( 0.1 ) ▲ 9.7	( ▲ 5.2 ) ▲ 10.4	( 0.6 ) ▲ 11.5	( 4.2 ) ▲ 8.1	( ▲ 3.6 ) ▲ 11.5
分譲	[ 4.9 ] 7.5	[ ▲ 10.2 ] ▲ 2.8	( ▲ 0.4 ) ▲ 6.0	( ▲ 1.5 ) ▲ 11.7	( ▲ 2.9 ) ▲ 11.4	( ▲ 1.2 ) ▲ 9.6	( ▲ 6.3 ) ▲ 6.1	( ▲ 8.8 ) ▲ 18.4
一戸建て	[ 3.6 ] 5.1	[ ▲ 11.5 ] 0.8	( ▲ 6.3 ) ▲ 10.8	( ▲ 8.4 ) ▲ 18.5	( 3.9 ) ▲ 11.9	( 1.3 ) ▲ 15.9	( 3.0 ) ▲ 10.5	( ▲ 0.1 ) ▲ 9.1
マンション	[ 6.5 ] 10.6	[ ▲ 8.7 ] ▲ 7.1	( 7.9 ) 0.4	( 6.8 ) ▲ 3.6	( ▲ 10.1 ) ▲ 10.7	( ▲ 3.5 ) ▲ 1.6	( ▲ 15.7 ) 0.9	( ▲ 19.4 ) ▲ 31.1
着工床面積	[ ▲ 0.6 ] 1.0	[ ▲ 11.2 ] ▲ 4.5	( ▲ 4.4 ) ▲ 13.8	( ▲ 0.8 ) ▲ 13.1	( 0.2 ) ▲ 7.7	( ▲ 2.7 ) ▲ 10.2	( 0.6 ) ▲ 4.7	( ▲ 2.9 ) ▲ 7.9
建築主が民間	[ ▲ 0.4 ] 1.1	[ ▲ 11.3 ] ▲ 4.5	( ▲ 4.0 ) ▲ 13.7	( ▲ 0.6 ) ▲ 13.3	( 0.4 ) ▲ 7.5	( ▲ 3.0 ) ▲ 9.9	( 0.6 ) ▲ 4.5	( ▲ 3.0 ) ▲ 8.0
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[ 19.9 ] 19.4	[ 20.1 ] 20.0	20.0	20.4	19.7	19.9	19.5	19.7
	[ 3.3 ] 0.9	[ 0.6 ] 2.9	3.2	▲ 0.5	▲ 1.3	▲ 2.2	▲ 1.5	▲ 0.1

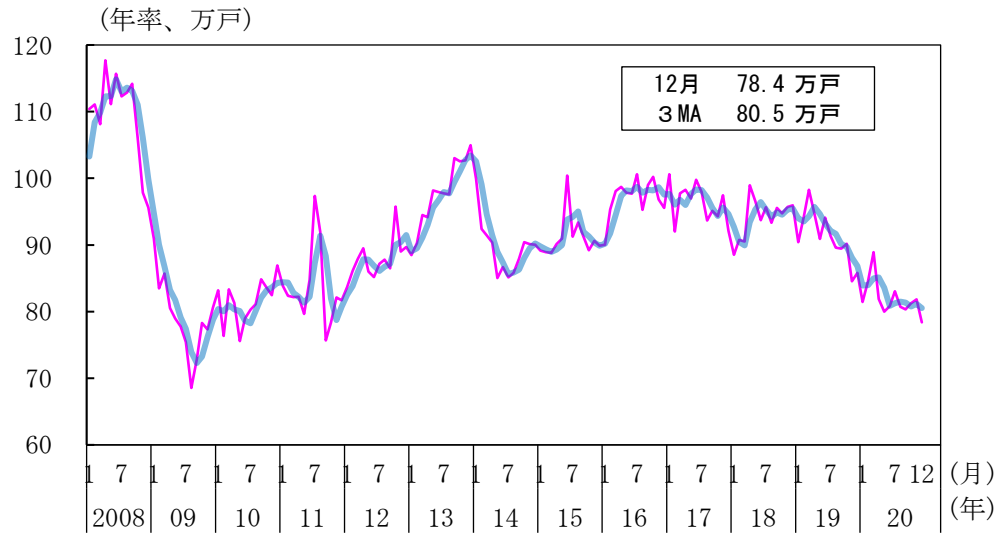
(備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」により作成。

2. 「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

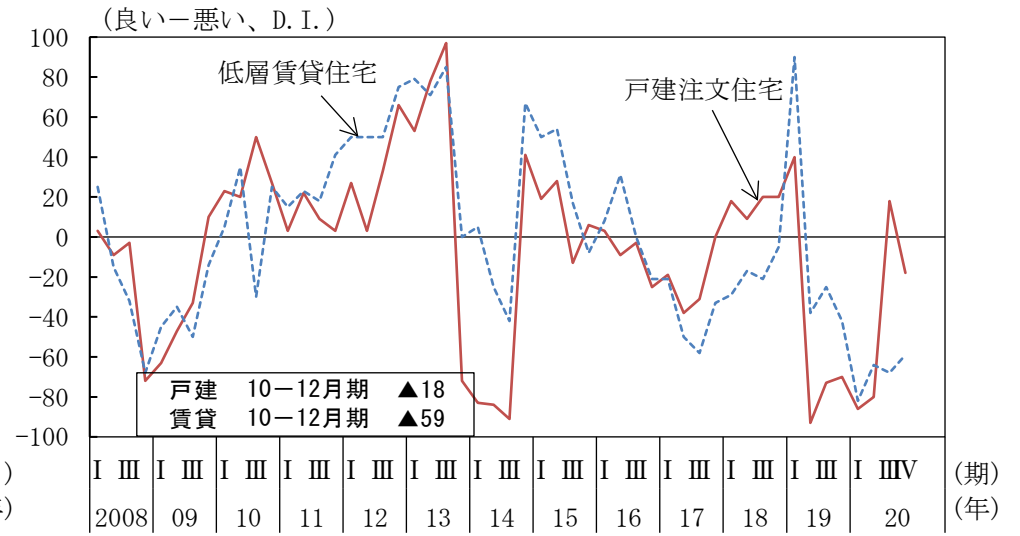
3. 「一戸建て」には長屋建てを含む。「マンション」は建て方が共同住宅のものである。

4. 「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

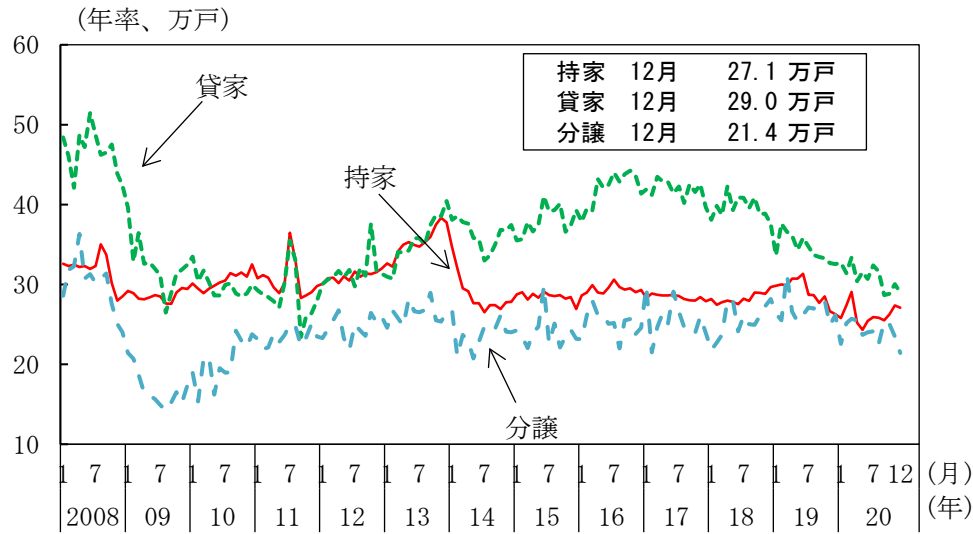
住宅着工戸数（季節調整値）



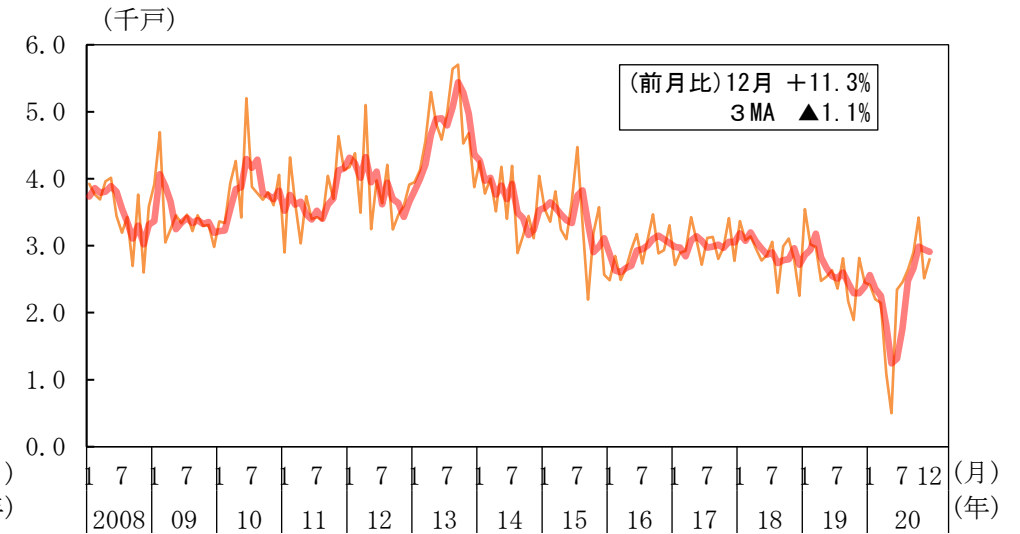
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。  
 2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。  
 3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。